

表 2030年までの目標（外国投資資本経済の発展に関する政治局決議10号）

投資・事業環境、イノベーション、公共サービスの質、質の高い投資案件の誘致能力の分野でASEANトップグループ入りを目指すこと
2026～2030年の5年間の外国投資登録額2,000億～3,000億ドル、実行額1,500億～2,000億ドルとすること
外資系企業の投資資本の75%を先進国からの誘致とし、多国籍企業によるR&Dセンター、設計拠点、イノベーションセンター、データセンター、地域本部などの誘致を強化。中小企業であっても専門技術などを持ち、グローバルバリューチェーンに深く参画できる企業の誘致すること
主要産業の平均現地化率45～50%とし、外資系企業のサプライチェーンに参入する国内企業を約1万社（うちティア1サプライヤーを500～1,000社）へ拡大すること
労働力の約80%を訓練済み人材とし、質の高い外資案件においてベトナム人が技術・管理・研究・設計など担う割合を大幅に引き上げること
エコ工業団地を、全国の工業団地総数の約10%とすること
MSCIによる株式市場の格上げを実現すること

（出所）外国投資資本経済の発展に関する政治局決議10号（10-NQ/TW）を基にジェトロ作成